

2021年4月13日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社

学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校向けに クラウドサービス「ツムギノ (tsumugino)」を導入

学びを 未来へ 紡ぐ



テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：由利 孝）は、学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校（所在地：神奈川県横浜市神奈川区西大口 28 番地、校長：工藤 勇一）向けに、スクール・コミュニケーション・プラットフォーム+校務支援システム「ツムギノ (tsumugino)」のクラウド導入を行いましたことをお知らせいたします。

「ツムギノ」は、これからの学びとコミュニケーションを創る、新しい形のスクール・コミュニケーション・プラットフォーム+校務支援システムです。

生徒を中心に考えた「ツムギノ」独自の設計で、校内外にわたる充実したコミュニケーション機能に加え、学びの蓄積、教職員の校務支援機能までを一元化しています。学校教育をこれまでの全員一斉・受動型から、主体的・探究型へと進化させ、生徒一人ひとりの未来への可能性を広げます。

■ 横浜創英中学・高等学校 校長 工藤 勇一氏からのメッセージ

急激に進展する情報化社会において学校教育の IT 化は待ったなしの状況にある。「ツムギノ」は様々な個人情報やデータを安全に一元管理することができるように、必要な場面に応じて適切に 2 次活用ができるなど、事務の効率化を劇的に進めてくれる。さらに今後は個人情報の本来の持ち主である生徒自身が自らの情報を有効に活用する能力を高めてくれるものとして期待しているところです。

<工藤 勇一氏プロフィール>

1960 年山形県鶴岡市生まれ。東京理科大学理学部応用数学科卒業。山形県・東京都の公立中学校教員、東京都教育委員会、目黒区教育委員会、新宿区教育委員会教育指導課長等を経て、2014 年から 2020 年 3 月 31 日までの 6 年間、千代田区立麴町中学校の校長を務める。2020 年 4 月 1 日、横浜創英中学・高等学校の校長および堀井学園の理事に着任。教育再生実行会議委員、経済産業省「未来の教室」と EdTech 研究会委員、教育長・校長プラットフォーム発起人などの公職を歴任。

著書に 10 万部のベストセラーになった『学校の「当たり前」をやめた。——生徒も教師も変わる! 公立名門中学校長の改革』（時事通信社）、『麴町中学校の型破り校長 非常識な教え』（SB クリエイティブ）、『麴町中校長が教える生徒が生きる力をつけるために親ができること』（かんき出版）などがある。

■ 学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校について

- ・ 所在地： 神奈川県横浜市神奈川区西大口 28 番地
- ・ 校長： 工藤 勇一
- ・ URL : <https://www.soei.ed.jp/>

横浜創英中学・高等学校は 1940 年の開校以来、「『考えて行動のできる人』の育成」という建学の精神のもと、横浜の地に根ざした教育を行なってきました。現在はこの精神のさらなる具現化を目指し、急激に変化する社会で生き抜くために必要な「自律」「対話」「創造」の 3 つの力の育成を重視した教育活動を展開しています。



【横浜創英中学・高等学校の校舎外観】

■ テクマトリックス株式会社について

- ・ 所在地： 東京都港区三田 3-11-24 国際興業三田第 2 ビル
- ・ 代表取締役： 由利 孝
- ・ URL : <https://www.techmatrix.co.jp>

テクマトリックスは、クラウドコンピューティング時代に技術革新をもたらす情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」と、ソフトウェア技術を駆使し顧客の抱える問題領域におけるベストプラクティスを実装したアプリケーションの提供を行なう「アプリケーション・サービス事業」を行っています。

■ ツムギノについて

「ツムギノ」は、糸をつくる、言葉をつなげる、という意味を持つ「紡ぐ」と、革新を意味する「Innovation」を掛け合わせて作られました。“学びを 未来へ 紡ぐ” × “Innovation”。「新しい学びを未来に向けてカタチ作りながら、新たなものを創造し、教育業界に革新と新たな価値を生み出したい」との思いを込めています。

ツムギノ詳細はこちらから ⇒ <https://tsumugino.jp/>

【問い合わせ先】

本プレスリリースに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

＜テクマトリックス株式会社＞

新規事業開発室

E-mail : tsumugino-info@techmatrix.co.jp

*本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。